
輝く花 ～短編集～

ジニー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

輝く花 ～短編集～

【Nコード】

N9957X

【作者名】

ジニー

【あらすじ】

”輝く花”の裏話！

テレサ目線の裏ではみんなどんな風に思ってたのか、やテレサと出会う前の皆などのお話を載せたいと思います。

暇になった時にフラッと載せると思います！！

あいさつ

こんにちは、ジニーです。

いつも見てくださり、ありがとうございます！

今、輝く花を連載させてもらってますが、そこには出てこない裏の話をここに載せたいと思います。

例えば・・・ドーセット&クライドとスコープピウスの出会いとか、ドーセット&クライドとアルバスたちの出会いとか・・・

他にも、色々考えてます

・・・まあすぐにネタ尽きると思うけど。

時々、ほんつとーうに時々、暇になってなんか思いついたら投稿したりします。

あと、全然ネタがなかったらホグニユをこっちに載せることになるかもしれないw

何卒、よろしくお願い致します。

トリック・オア・トリート！（前書き）

これは時間気にしない短編集なので、バラバラですW

で、これはアイリスの子どもの時…

このころは、まだお化けが苦手だったのですW W

トリック・オア・トリート！

「お、お母さん…これ、誰!？」

目の前には頭に釘が貫通したお化けや魔女、ミイラ男…

も、もうやだ…こんなならこんなパーティー来なければ良かった！

あゝもう、泣きそう…

今はご察しの通り、ハロウィンとかいうパーティー。

お化けの類がちょっと苦手なあたしにとってはもうダメ。

…んもう！お母さんがお菓子たくさん貰えるよ、とか言うつから来たの…

全然お菓子の雰囲気なんてないじゃん。

「おっライトさんたちじゃないですか」

お母さんの袖をギュッと掴んで縮こまっていると、包帯グルグル巻の人が近づいてきた。

「…ひいっ」

ちよっと声を上げて慌ててかげに隠れる。

「ちょっとアイリス！コソコソしちゃダメよ」

「だ、だつてえ……」

ああ怖い… 一人でいいから家に帰りたいつ！

そんなことをあたしが思つてると知ってるのか知らないのか…愛想よくお母さんが挨拶している。

そんなこんなで角(っ)こで小さくなつてると…

「あ、アイリス…!!」

魔女の格好をした女の子がこっちに駆けてくる。

「ケ、ケイト…?」

「あ、分かった？」

フフツツと笑うあたしの幼馴染、ケイト。

「な、なんでケイトまでそんなカツコ…」

「あり？アイリス、知らないの？今日は仮装して楽しむんだよ！」

「へ、へえ…」

「ねね！お菓子、貰いにいかない？」

「お、お菓子？どつやってもらひの？」

「あゝそれも知らないか！ただ、『トリック・オア・トリート！』
つて言えばいいの！！」

「そなの？」

「うん！ホラ、行こうよ」

ニツと笑ったケイト。

強引にあたしの手を引きながらお化けが固まるところに行く。

「トリック・オア・トリート！！」

ケイトが元気よく叫ぶ。

「あらあら、元気ねえ。悪戯されちゃ嫌だから、はい、お菓子」

外見とは裏腹に優しい声の人がケイトにお菓子を渡している。

「あ、そっちの子も？」

「ト、トリック・オア・トリート…？」

ボソボソと呟いてみる。

「はいはい、どつぞー！」

あたしの手に、1つの飴玉が乗る。

うわ…お菓子ってこーいうことだったんだ…

テンションがグツッと上がる。

「ホラアイリス！もっと行こうよ！」

「もっちろん！！」

10分足らずで、両手にたくさんのお菓子が。

「うわお！おいしい」

「ケイト、食べるの早い」

「いーのいーの！こーゆーのは早く食べた方がいいんだよ」

「んもっ！！」

クスクス笑いながら、あたしもお菓子を食べる。

口の中に甘い味わいが広がる。

「うーん、おいしい！！」

2人でキヤイキヤイ言いながら食べてると、あたしたちのお母さんが寄ってきた。

「ほら、たっくさんお菓子もらえたでしょ？」

「..」

たまには、じじいのも楽しいな！

トリック・オア・トリート！（後書き）

…こんな毎日が続くとは思ってなかったけど…ね？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9957x/>

輝く花 ~ 短編集 ~

2011年11月16日16時33分発行